

共同助成(沖縄県パチンコ・スロット協同組合)

## 「6次産業化によりパチンコ、パチスロ依存問題を 持つ方への社会参加の場を提供する」事業

### コーヒーの収穫から加工・販売まで行う 6次産業化で依存問題を抱えた方々の生活向上

利用者一人ひとりに合った形で、その人らしく働き続けられることに重点を置いた個別支援を前提に、依存問題を抱えた方々に就労や社会参加の機会を提供している。その中心となっているのが、コーヒーの収穫と販売である。助成を活用した視察研修や作業場のスペース拡大により、コーヒーの売上が増加し、依存の問題を持つ方々へ渡す工賃を増やすことができた。



依存問題などを抱える人々の就労の場となっているカフェとコーヒー農園



#### コーヒーの収穫や加工・販売を通じて 依存の問題を抱えた人の就労を支援

沖縄県宜野湾市にある一般社団法人むら「ワーカーズホーム」は、2013年4月に沖縄県から就労継続支援B型事業所の指定を受け、「ワーカーズホーム」を運営している。運営にあたっては、利用者にも価値観やルールを押し付けず、利用者一人ひとりに合った形で、その人らしく働き続けられることに重点を置いた個別支援を前提としている。

事業所は開設当初からギャンブルをはじめ、アルコール、薬物などの依存問題を持っている人が多く利用している。そうした利用者と農園(200坪)でコーヒーの木を100本ほど栽培しているが、その本数だけでは少量しかコーヒー豆を収穫できないため、現在は業者より生豆を購入し、いい豆、悪い豆を一粒ずつ手作業で選別し、丁寧に焙煎し、袋詰めして販売している。こうした作業を通して、同法人では事業所利用者が地域社会で役割と居場所を確保で

きるよう支援するとともに、日々の悩みごとなどの相談にも応じ、利用者が安心して通所できる環境を整えている。

2019年度にAJOSCの助成を受けて働く場としてカフェを開店し、2020年度にはPOSCの助成を活用して、夜間の居場所となるシェアハウスを確保した。さらに2021年度の助成でコーヒー農園を拡充し(従来の農園約115坪に加え、約50坪の農地を新たに契約)、本格的なガス焙煎機も導入した。

そして次のステップとして、農園で収穫したコーヒー豆を魅力ある商品としてアピールしながら販路の拡大を図ることを考えている。

#### 「三重ダルク」のB型事業所視察により 自分たちの成長と売上増加を実現

こうした取り組みを進めることで、コーヒーの6次産業化を図ることを目標としている。つまり、コーヒー豆を収穫し、

それを製造・加工し、さらに販売することで収益の向上を目指すというものである。幸い、沖縄県産のコーヒーは地元の沖縄でもまだ珍しく、他のコーヒーに比べて価格が高いにもかかわらず、一定数のお客様からの注文がある。この6次産業化により、少しでも事業所利用者に毎月支払う工賃をアップしたいと考えている(現在、平均5,000円程度。沖縄県のB型事業所の平均工賃は約12,000円)。

そのヒントを得ようと、2023年2月2～5日に、「ワーカーズホーム」のメンバー6名と職員2名が参加して、三重県にある「三重ダルク」が運営する就労継続支援B型事業所の視察研修を実施した。自分たちが日ごろ行っているとは違った作業の進め方を見た参加メンバーは、視察後、「ここはこうしたらいいのでは?」と、自分たちの作業工程を見直し、自ら改善の提案をしていることに成長を感じられた。

また、運営するカフェと同じ建物内に、新しい作業部屋

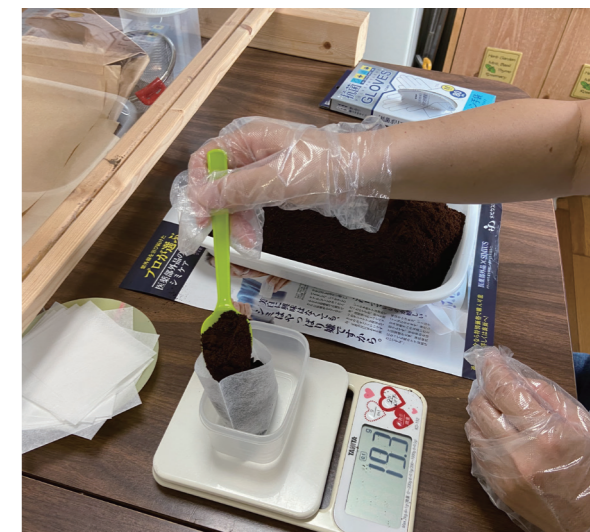
を確保することができた。大人数の利用者が作業できるスペースを確保できたことで、仕事の効率化や仕事量を増やすことが可能になった。こうした取り組みにより、売上額が増加(令和3年度:293万円→令和4年度:355万円)するとともに、支払う工賃も合計134万円から172万円にアップした。事業所利用者からは、「毎月の工賃が増えたので好きな物を買えるようになった」、「作業スペースが広がったことで落ち着いて作業できる」といった声が寄せられた。

#### 沖縄県パチンコ・スロット協同組合より

依存からの回復には就労や社会復帰が欠かせません。コーヒーの6次産業化が事業所利用者の生活向上に役立つことを期待しております。



コーヒーを淹れる練習をする利用者と職員



助成団体:一般社団法人 むら ワーカーズホーム

<http://www.muraokinawa.org>



#### 助成により、コーヒーの売上や工賃を増やすことができました!

今まで複数回にわたって助成していただいたおかげでカフェをオープンし、本格的なカフェ機材を揃え、また、夜間の居場所としての場所を提供できるようになり、さらには今年度の助成金でコーヒーの売上を増やし、利用者へ渡す工賃を増やすことができました。今後もパチンコ・パチスロの依存の問題を持つ方々へ就労を通じた社会参加の場を提供していきます。

一般社団法人 むら ワーカーズホーム  
代表理事 横山 順一さん